

設 計 書

山根住宅集会所解体工事

一金

円也

仕
様
概
要

1. 設計内訳書に記載している数量は、参考数量とする。
2. 工事に伴う官公庁への手続き(その費用を含む。)及び工事用電気・水道等の使用に係る費用は、請負者の負担とする。
3. アスベスト含有建材の除去にあたっては、石綿作業主任者を選任し、石綿障害予防規則など関係法令を遵守して行うこと。
4. 本工事は、「能代市週休2日制工事実施要綱」に基づいて実施するものとする。

細 目	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
I 直接工事費計		1	式			
II 共通仮設費		1	式			
純工事費						
III 現場管理費		1	式			
工事原価						
IV 一般管理費		1	式			
V 契約保証費		1	式			
VI 産業廃棄物税		1	式			
工事価格		1	式			
消費税額		1	式			
総工事費		1	式			

[illegible]

細目	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
1 土砂崩れ積上げ工事						
積上げ(ルーズ)	土砂 小規模	116	m3			
敷均し		116	m3			
重機回送費	BH 0.25m3 往復	1	回			
流木 撤去・積込費	小割費共	8.0	m3			
流木 運搬費		8.0	m3			
流木 処分費	伐根扱い	8.0	m3			
合 計						
2 直接仮設工事						
くさび緊結式足場	手すり先行 運搬費含む W900 H<10m 1か月	233	掛m ²			
ネット養生	1か月	233	掛m ²			
内部仕上足場	脚立足場 平屋	62.1	m ²			
足場資材の運搬費	シート類	233	掛m ²			
足場資材の運搬費	内部仕上足場	62.1	m ²			
整理清掃後片付け		62.1	m ²			
合 計						
3 集会所解体工事						
(1)とりこわし工事						
内外装とりこわし (集積、積込共)	天井・壁・床仕上材、サッシ カー鉄板等	62.1	m ²			
内外装とりこわし (集積、積込共)	石綿含有(レベル3) 防火ライト板	24.8	m ²			
上屋解体	集積、積込共	62.1	m ²			
基礎、土間解体	有筋 便槽撤去共 積込共	7.7	m3			
設備機器撤去	管類、線類含む 集積、積込共	62.1	m ²			
湯沸器、安全ブレーカー撤去	石綿含有(レベル3) 積込共	1	式			
内部雑物撤去	集積、積込共	1	式			
重機回送費	BH 0.25m3 アタッチメント共 往復	1	回			
建物跡埋戻し	山砂	3.1	m3			
整地費		62.1	m ²			
小 計						

細目	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
(2)運搬費						
運搬費	コンクリート類	7.7	m3			
運搬費	木材類	12.9	m3			
運搬費	廃プラスチック類	1.4	m3			
運搬費	ガラス・陶磁器類	0.3	m3			
運搬費	廃石膏ボード類	1.3	m3			
運搬費	蛍光灯ランプ類	1	式			
運搬費	金属くず(鉄)	1	式			
運搬費	金属くず(アルミ)	1	式			
運搬費	石綿含有材	1	式			
小計						
(3)処分費						
処分費	コンクリート類 有筋	17.7	t			
処分費	木材類	6.5	t			
処分費	廃プラスチック類	1.4	m3			
処分費	ガラス・陶磁器類	0.3	t			
処分費	廃石膏ボード類	0.4	t			
処分費	蛍光灯ランプ類	1	式			
処分費	金属くず(鉄)	0.8	t			
処分費	金属くず(アルミ)	200.0	kg			
処分費	石綿含有材	1	式			
小計						
(1)+(2)+(3) 合計						

細目	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
4 物置解体工事						
(1)とりこわし工事						
内外装とりこわし (集積、積込共)	天井・壁・床仕上材、 カー鉄板等	6.6	m ²			
内外装とりこわし (集積、積込共)	石綿含有(レベル3) アスファルトフェルト	6.6	m ²			
上屋解体	集積、積込共	6.6	m ²			
基礎、土間解体	無筋 積込共	1.7	m ³			
内部雑物撤去	積込、運搬、処分共	1	式			
建物跡埋戻し	山砂	0.4	m ³			
整地費		6.6	m ²			
小 計						
(2)運搬費						
運搬費	コンクリート類 無筋	1.7	m ³			
運搬費	木材類	1.0	m ³			
運搬費	ガラス類	1	式			
運搬費	金属くず(鉄)	1	式			
運搬費	石綿含有材	1	式			
小 計						
(3)処分費						
処分費	コンクリート類 無筋	3.9	t			
処分費	木材類	0.5	t			
処分費	ガラス類	1	式			
処分費	金属くず(鉄)	0.1	t			
処分費	石綿含有材	1	式			
小 計						
(1)+(2)+(3) 合 計						

仕 上 表

内 部 仕 上 表

室名 名称	各部	床	巾 木	腰	壁	天	井	摘	要
ホ	-	チ	モルタル コテ押エ 目地切		センターサイディング 貼	ア 6.2mm 化粧 防火ライト 貼			
玄		間	モルタル 金コテ押エ	モルタル金コテ押	ア 4.0mm フォリント合板 貼	ア 1.2mm 吸音 テックス			(石綿含有率 1/3)
ホ	-	ル	合板フロアー	ラワン OP	同 上	同 上			安全ブレーカ (石綿含有率 1/3)
集	会	室	同 上	同 上	同 上	ア 9.0mm シフトーン			
和		室	ア 、 ミ		プラスチック下地 床カベ	ラミネート天井板 目地切 貼			
ト	コ	ノ	床 板		同 上	同 上			床柱 床柱 床掛 地板
押		入	耐水合板 ア 5.5		ア 2.5 ラワン合板	ア 2.5 ラワン合板			
物		置	合板 ア 12mm	ラワン OP	ア 4.0mm フォリント合板	ア 9.0mm フォリントボード			
湯	沸	室	合板フロアー	同 上	ア 9.0mm フォリントボード	ア 9.0mm シフトーン			流し面前 ステンレス板 貼 湯沸器 (石綿含有率 1/3)
W		C	コンクリート下地 25mmモザイクタイル		ラスモルタル下地 75mm タイル 貼	ア 9.0mm フォリントボード	ア 9.0mm フォリントボード		フローリング 500mm 大板 床 中央ストール

外 部 仕 上 表

基 礎	布コンクリート 貝エカカリ モルタル ハケ塗り (13mm X 380 アンカーボルト 布下接合口 150 X 300 プラスチック製 シヤッター付)
外 壁	センターサイディング アテ貼 上部 果茂が小壁 ラスモルタル下地 プラスター仕上
屋 根	長尺カラータナ 毛棒葺 下葺 アスファルト フェルト
軒 ウ ラ	ア 6.2mm 化粧 防火ライト 貼上 (石綿含有率 1/3) 一部 穴アキ 防火ライト 使用 (石綿含有率 1/3)

火気使用量内装

壁名	場所	種	寸	井	摘	要
湯沸室	耐火ボード	79	耐火ボード	79	シフトーシ	79

床面積計算

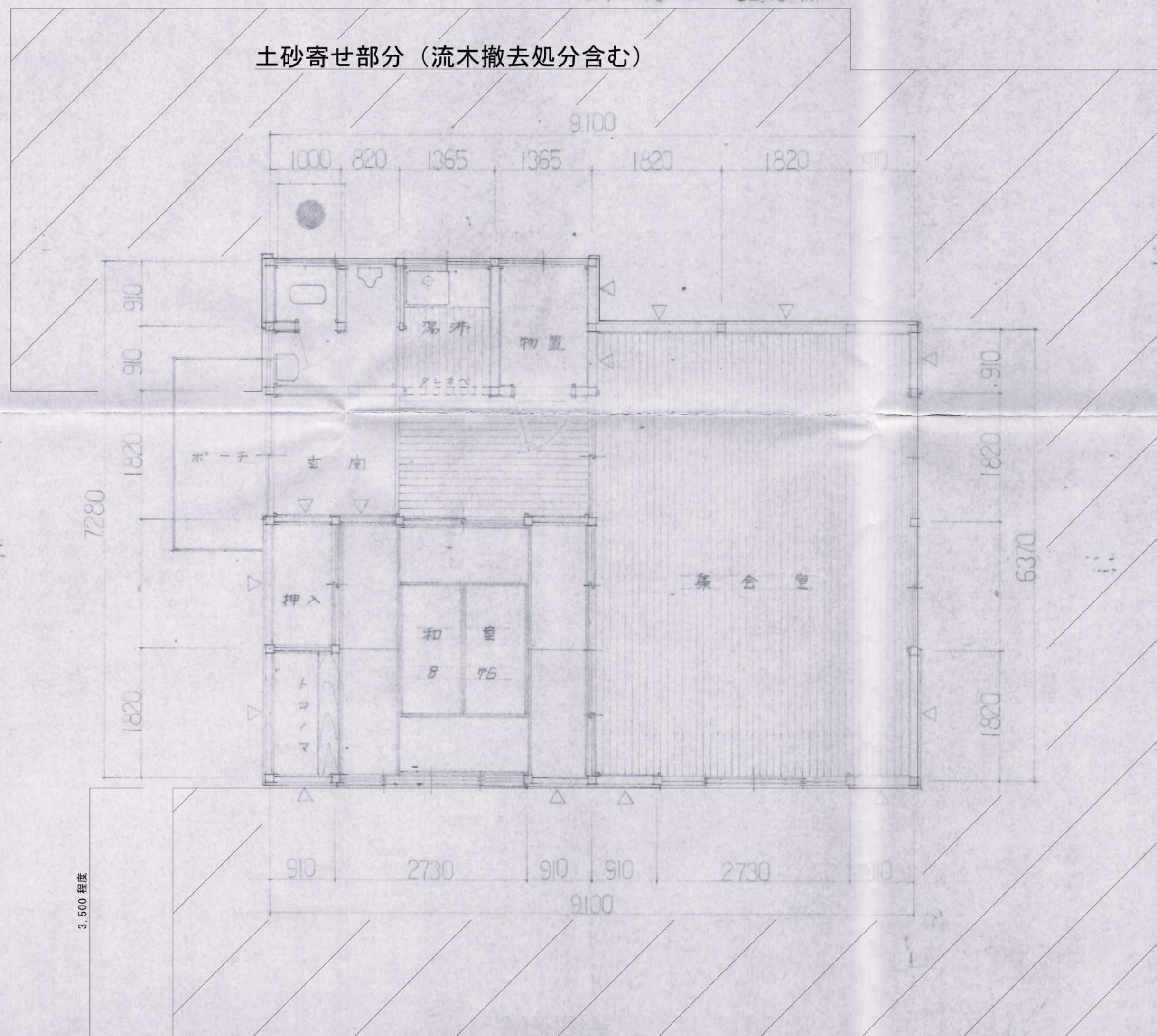
筋違位置 ▽

筋違寸法 柱ミツ割

$$\begin{aligned}
 &4.55 \times 7.28 = 33.1240 \\
 &4.55 \times 6.37 = 28.9835 \\
 &\text{計} \quad 62.1075
 \end{aligned}$$

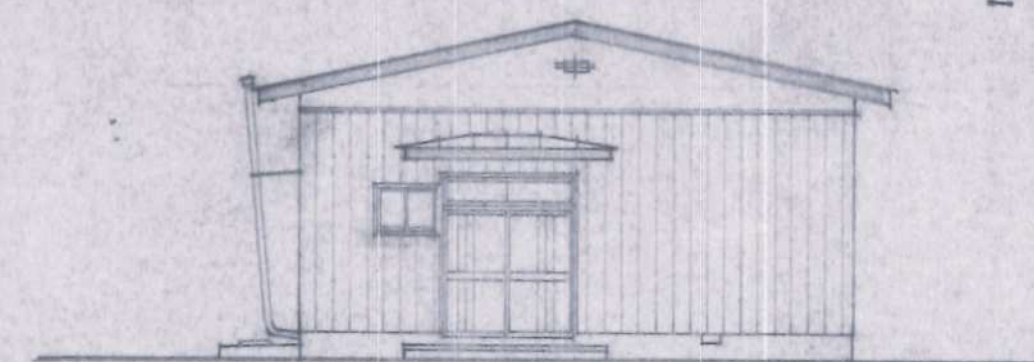
床面積 62.10 m²

土砂寄せ部分（流木撤去処分含む）

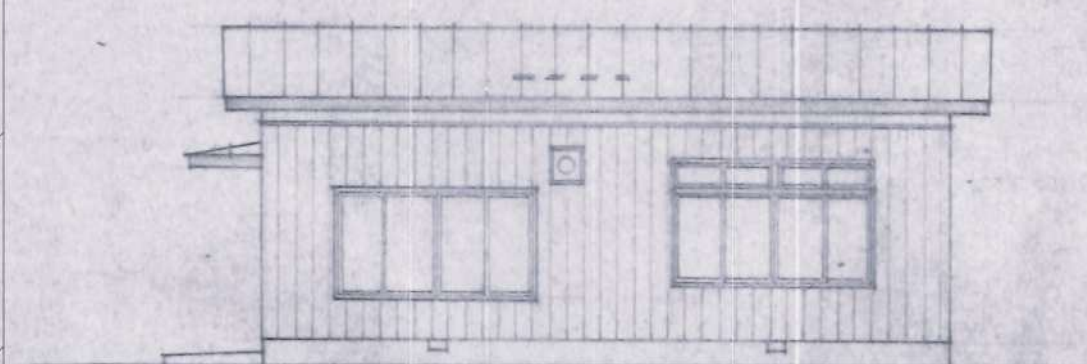


平面図

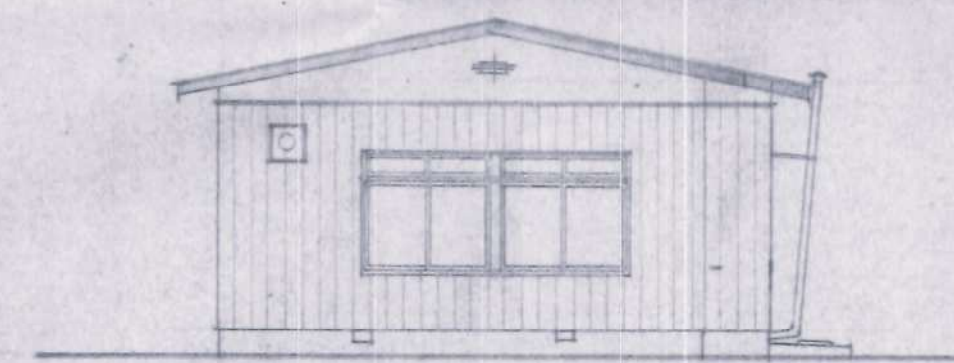
S = 1 : 50



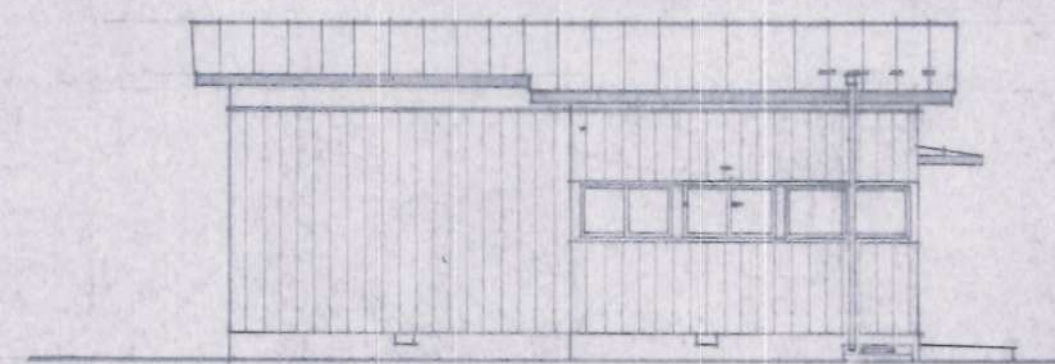
正面図



側面図



背面図

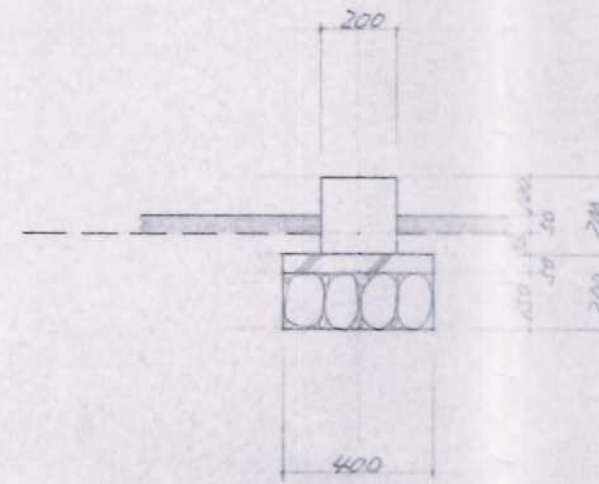


側面図

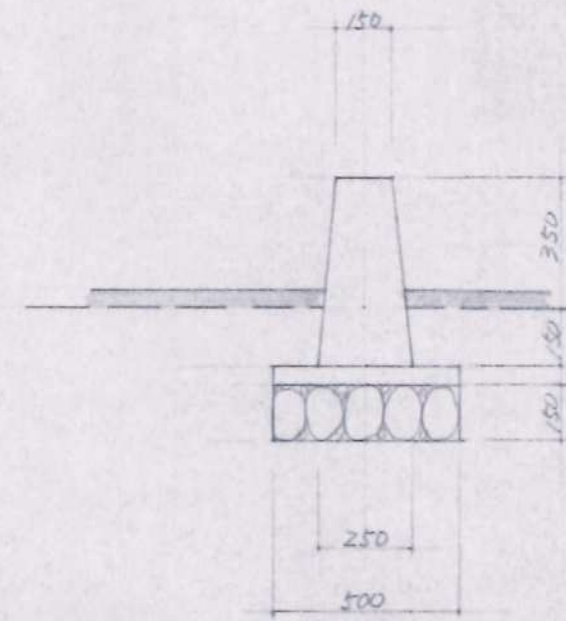
工事名	山根住宅集会所解体工事
種別	平面図、立面図（集会所）
設計年月日	令和 8 年 9 月 日
縮尺	平面図 1/50、立面図 1/100
図面番号	2
設計	能代市 都市整備部 都市整備課 建築係

(/)

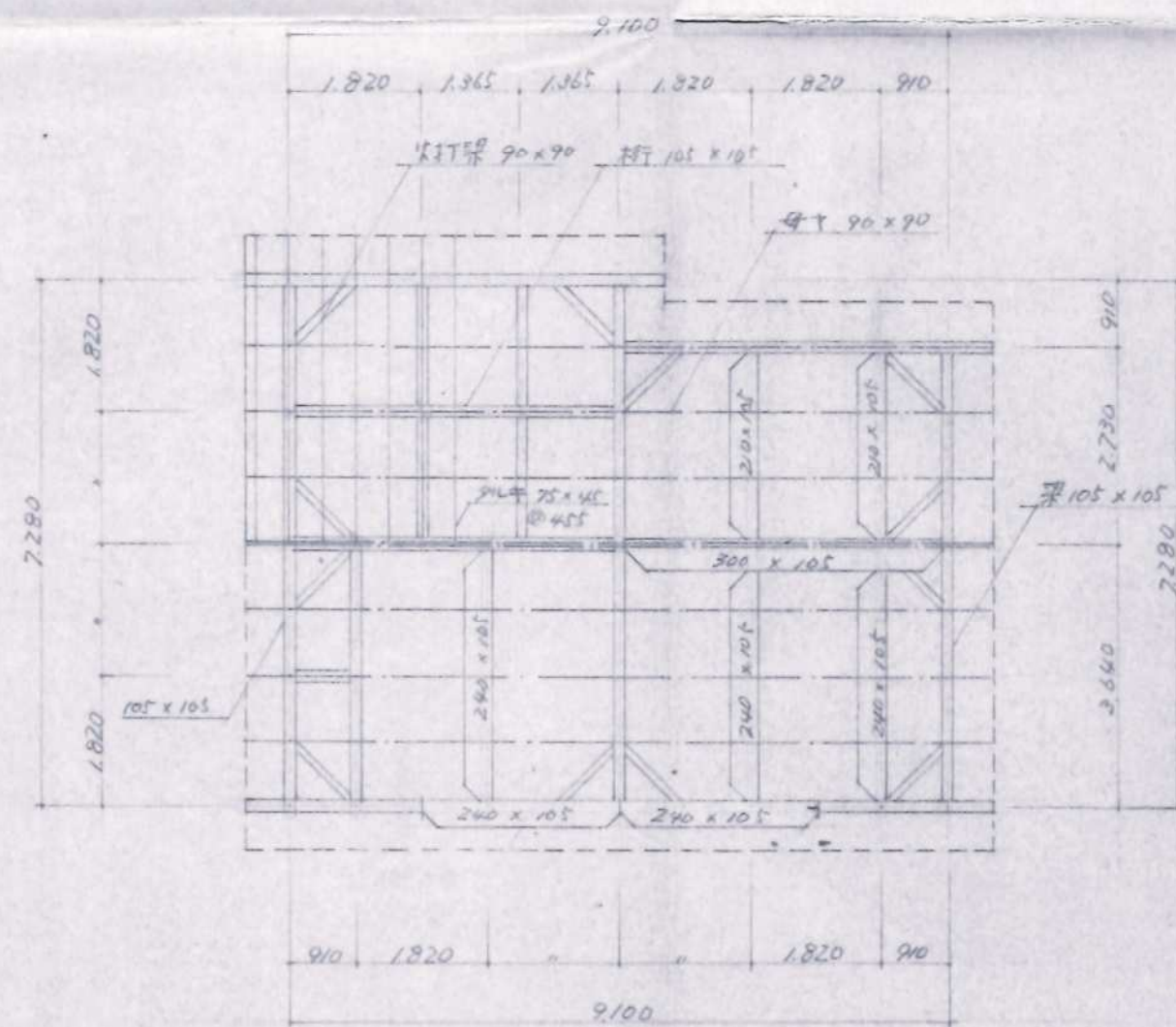
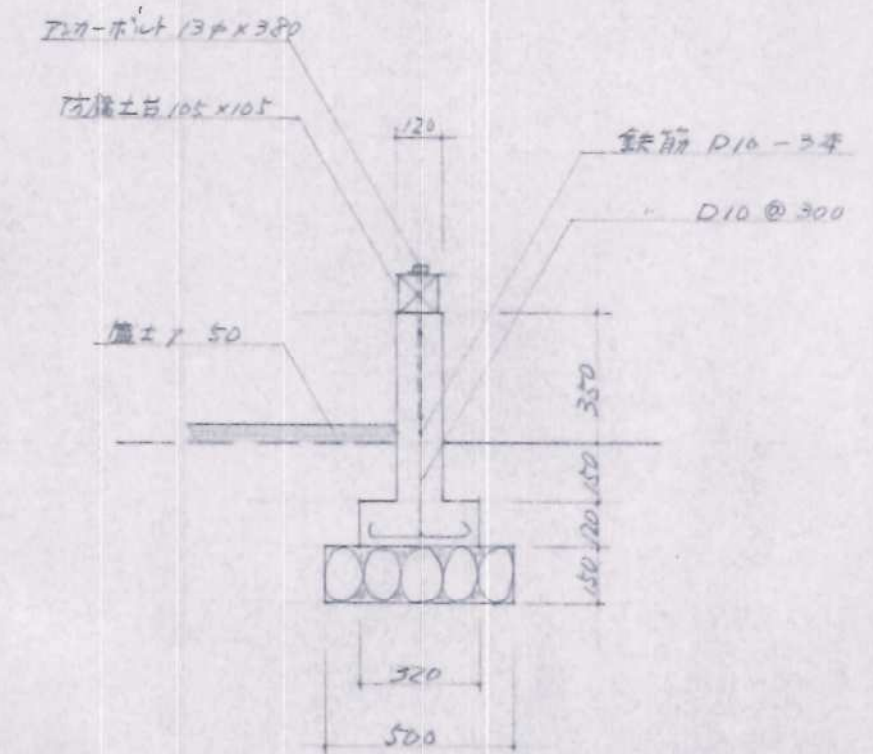
束石



独立基礎

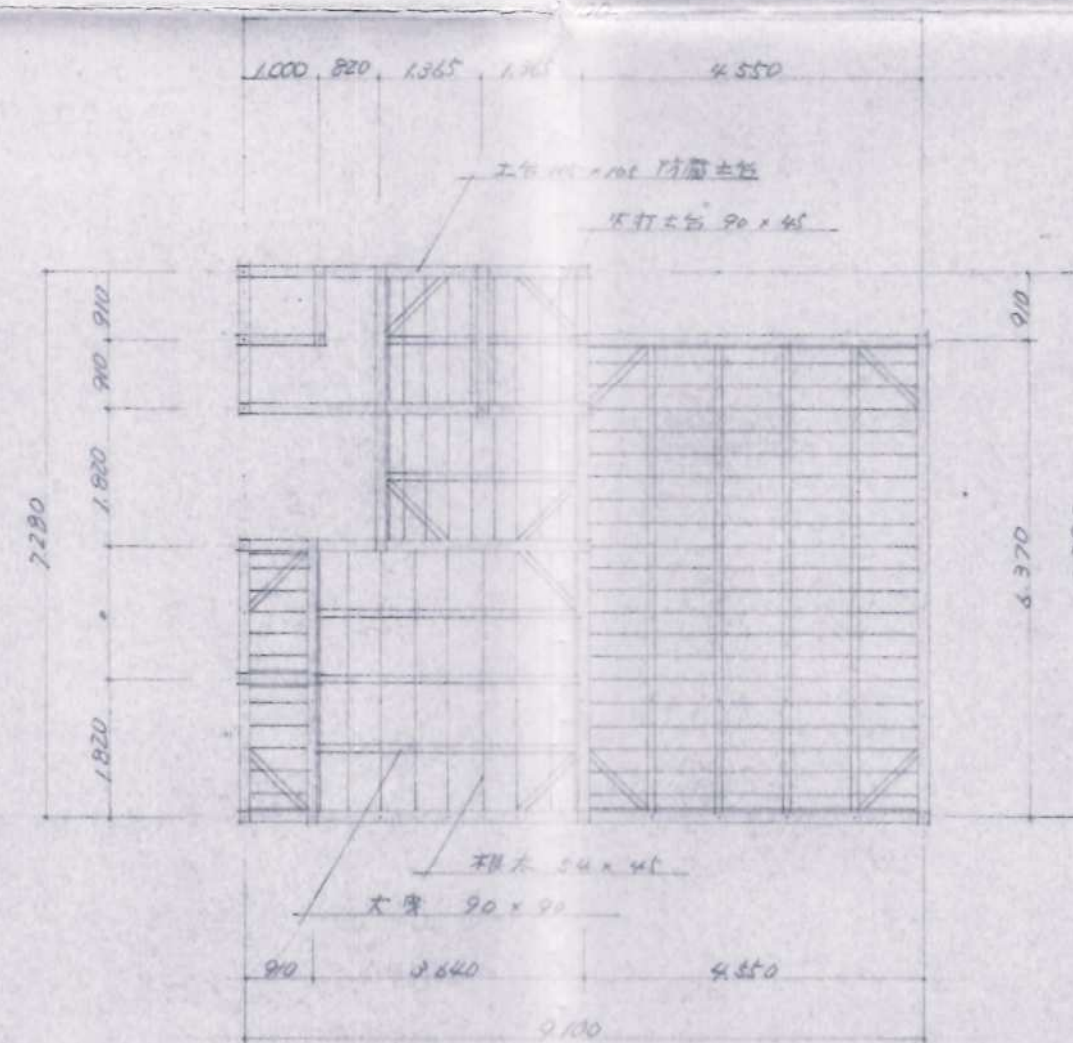


布基礎



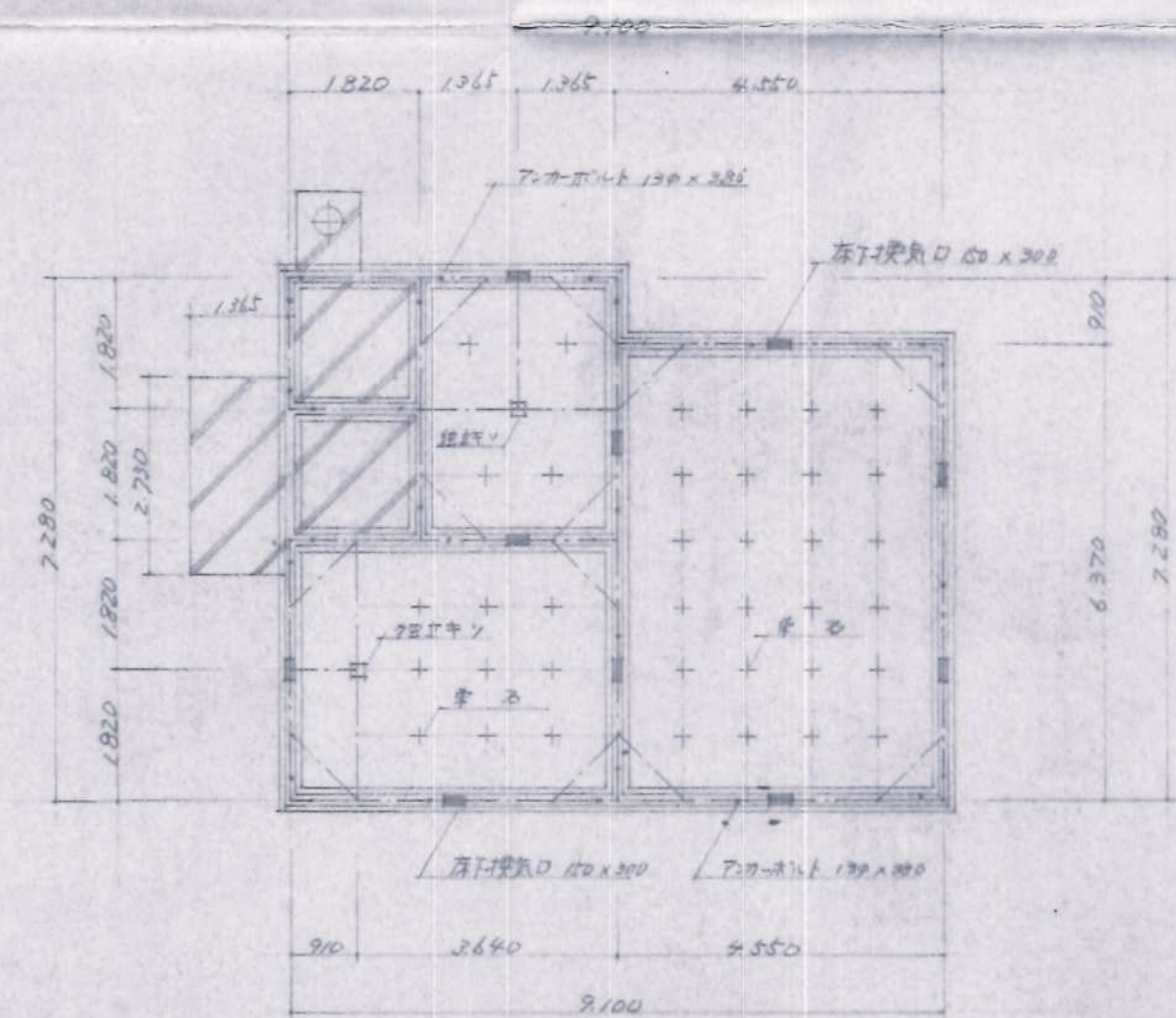
小屋伏図

S=1:100



床伏図

S=1:100

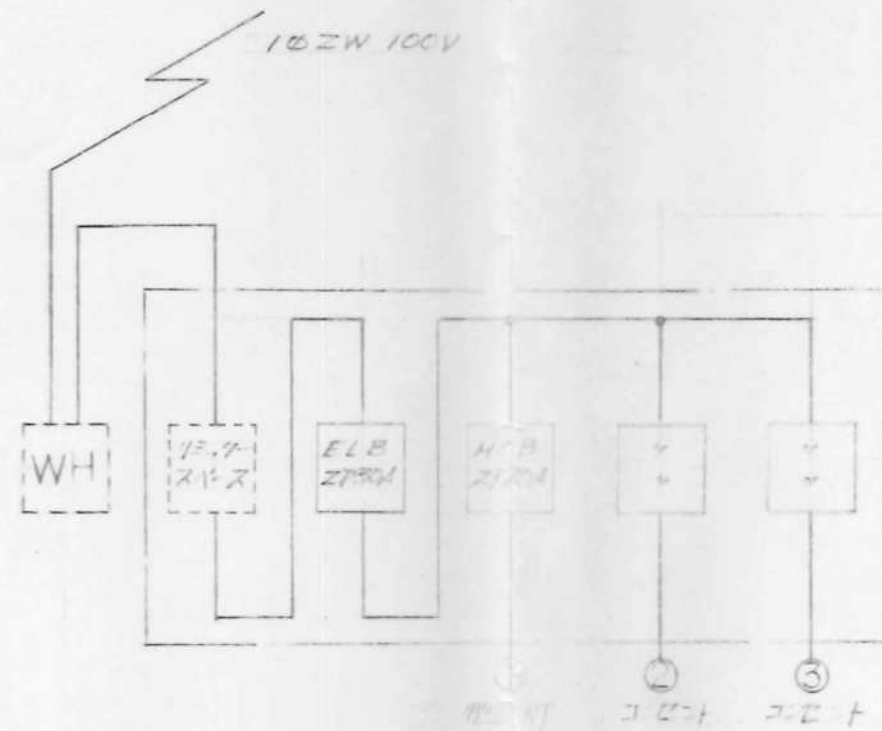


基礎伏図

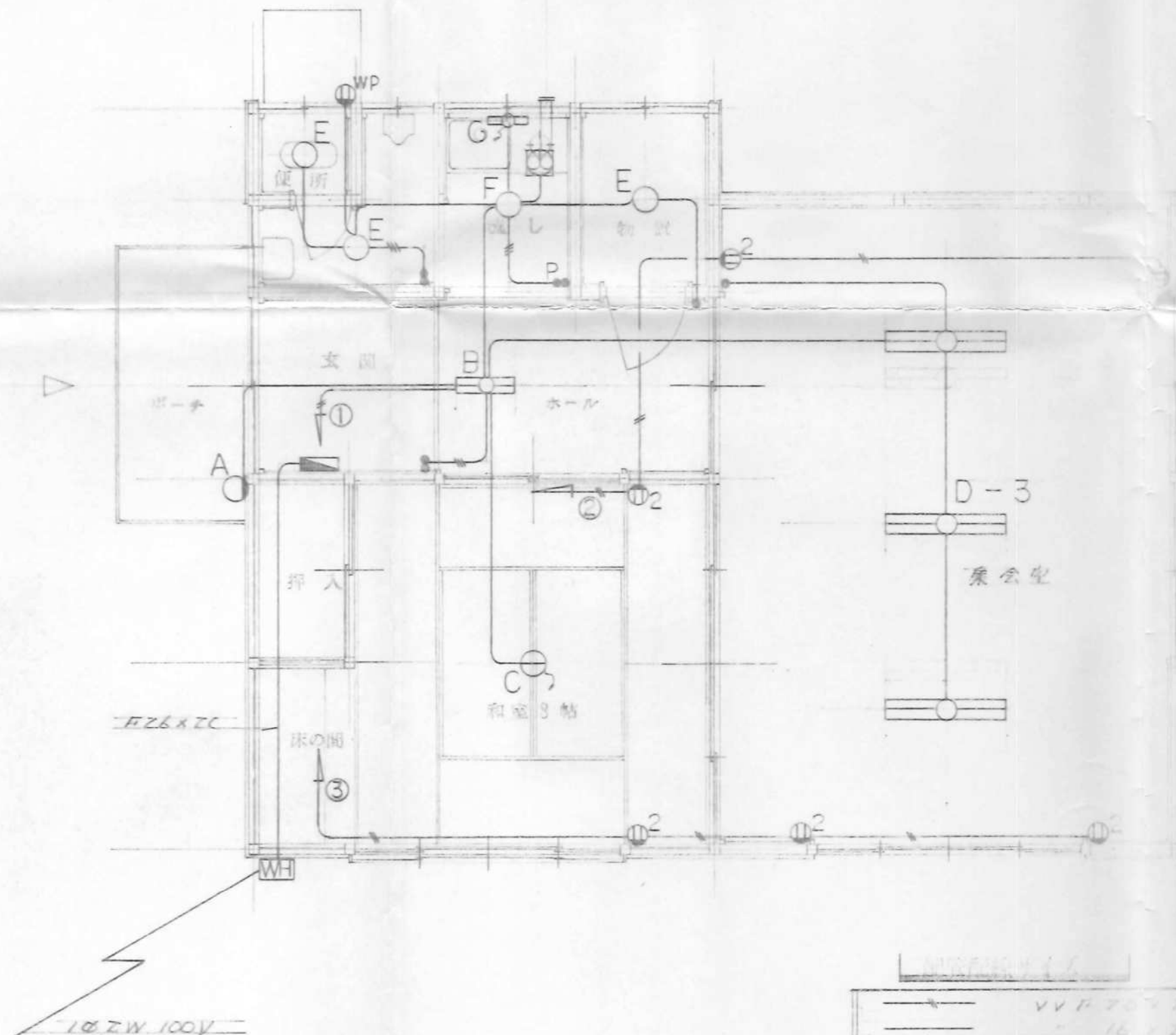
S=1:100

工事名	山根住宅集会所解体工事
種別	小屋伏図、床伏図、基礎伏図(集会所)
設計年月日	令和8年9月
縮尺	図示
図面番号	3
設計	能代市 都市整備部 都市整備課 建築係

(/)



天井扇
150φ, 爪 吊り型, ステンレス製,
VU100φ, ペンダキャップ付.



—	VVP 70 x 70
—	16 x 70
—	16 x 30

電気設備図 S = 1/50

照明器具配置図

A	FL 10W x 1	E	IL 40W x 1
700mm型			
B	FL 20W x 2	F	IL 40W x 1
C	FL 32 + 30W	G	FL 15W x 1
D	FLR 40W x 2		

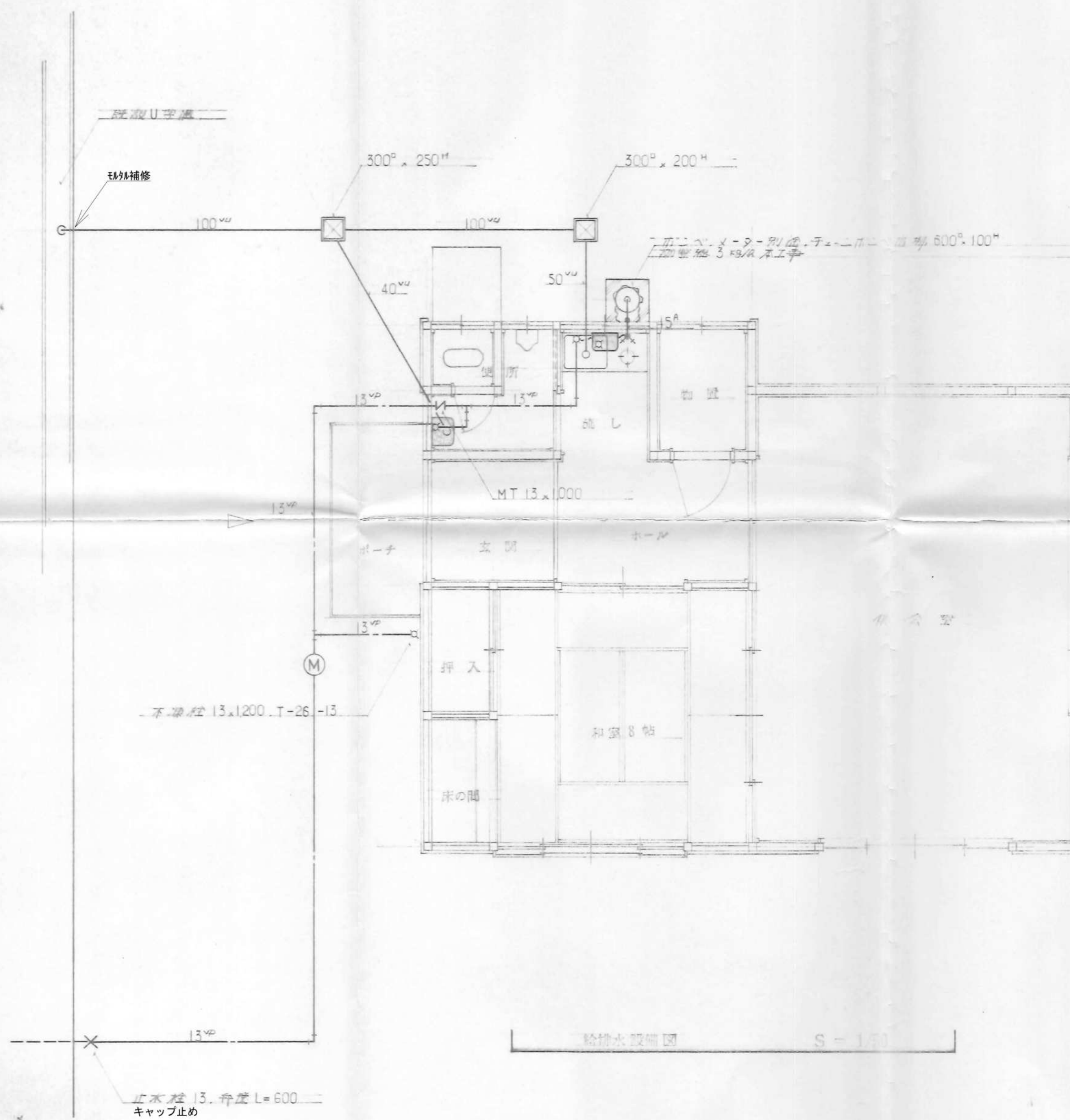
工 事 名	山根住宅集会所解体工事
種 別	電気設備図 (集会所)
設計年月日	令和 8 年 9 月 日
縮 尺	図 示
図面番号	5
設 計	能代市 都市整備部 都市整備課 建築係

衛生器具

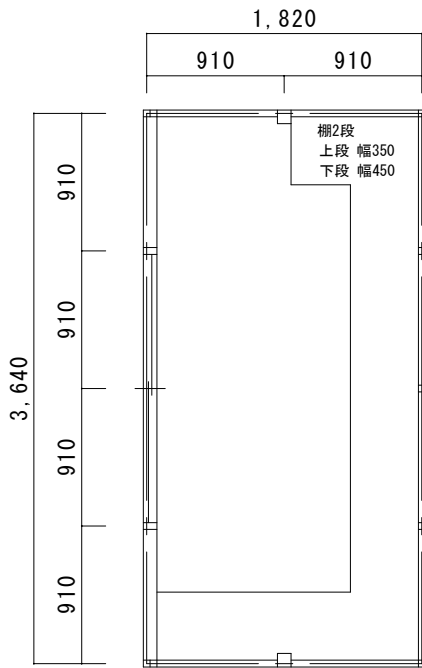
名 称	品 番	数	備 考
手 洗 器	L-SD	1	
湯 沸 器	PH-5号AB型	1	ガスコンロ・ガス温水・ガス
自 来 水 栓	T-30ARW13	1	
貯 湯 水 栓	T-251	1	
ホースカラン	T-26-13	1	
ダブルホースカラン	13.9×9	1	

凡 例

記 号	名 称	管 種
———	給 水 管	(埋設) エニール管 VP (立管) エニール管 VLP
———	排 水 管	エニール管 VU
———	ガ ス 管	金 管 (白)



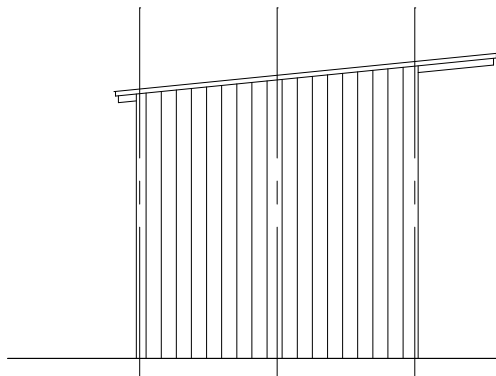
工 事 名	山根住宅集会所解体工事
種 別	給排水設備図 (集会所)
設計年月日	令和 8 年 9 月 日
縮 尺	図 示
図面番号	6
設 計	能代市 都市整備部 都市整備課 建築係



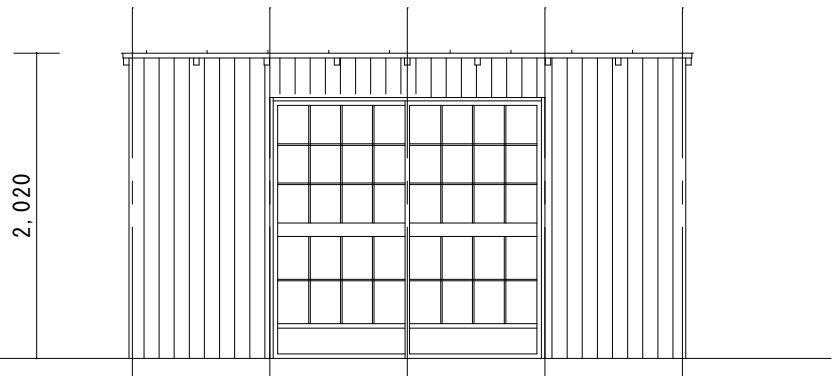
平面図

仕上表

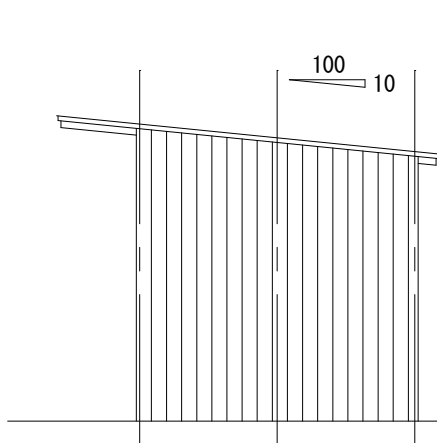
屋根	カラー鉄板	アスファルトフェルト（石綿含有レベル3）
軒天	表し	
基礎	モルタル	
外壁	鋼製波板、ホリカーホネット波板	
建具	木製引戸	
内部	天井：躯体表し 内壁：躯体表し 床：木板	



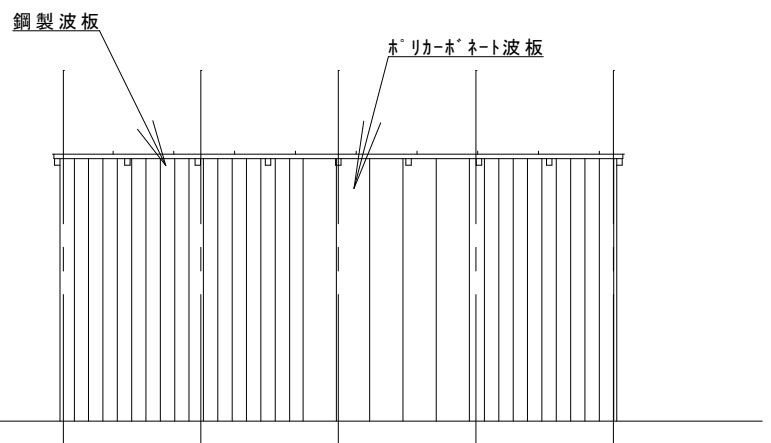
立面図（東側）



立面図（北側）



立面図（西側）



立面図（南側）

工事名	山根住宅集会所解体工事		
種別	平面図、立面図、仕上表（物置）		
設計年月日	令和 8年 9月 日	縮尺	1/50
図面番号	7		
設計	能代市 都市整備部 都市整備課 建築係		

注 意 事 項

1. 現場技術者

公募条件による技術者を配置すること。

2. コリンス（CORINS）への登録

工事請負代金額が500万円以上の工事については、公共建築工事標準仕様書の規定に従い作成、登録しなければならない。

3. 工事の進捗等について

工事は、関連する工事や官公署等と相互の連絡を密にして、施工上支障のないように十分留意し、工期内完成に万全を期すること。

また、本工事の施工進捗に伴う官公庁への手続きが必要な場合は、全て請負者の責任で行うこと。

4. 工事用電力・給水について

全ての工事について請負者の負担とする。

5. 工事上の支障物件について

工事施工上、支障となる物件は監督職員及び工事監理者と協議の上、全て請負者の負担において撤去または移設すること。

6. 原型復旧について

本工事において道路、樹木、構造物等を破損した場合は全て請負者の負担において原型に復すること。なお、工事着工前に必ず施工場所全体の写真を撮影しておくこと。

7. 騒音・振動規制等

◎ 区域外 ・ 区域内

当工事場所は、騒音・振動規制区域外となっているが、周囲には一般住宅が所在することから、工事期間中は次の事項に注意して施工すること。

- ① 登下校の児童や周辺住民等へより一層の安全確保等に配慮するため、工事現場への立入を防止する措置をとると共に、作業員へ日頃から安全管理教育等を行うこと。
- ② 周囲の生活時間帯に合わせた、車両乗り入れの時間等の調整や現場乗り入れの際の徐行運転など現場周辺運行に特に注意すること。
- ③ 工事にあたっては、低騒音・低振動の機器を使用するように努めること。

8. 異議の申し立てについて

入札参加者は、入札後に設計図書・契約内容等について不明を理由として、異議を申し立てることは出来ない。

9. 資材の購入等について

資材の購入に際しては、資材納入業者の利益を不当に害することのないように公正な取引を行うこと。

本工事で使用する資材の購入や下請負については、市内の事業所・業者を優先的に活用するように努めること。

10. 数量公開について

- ① 内訳書の内訳は参考資料であり、設計図書とはしない。
- ② 数量は、建築数量積算基準（建築積算研究所制定）に基づいて算出したものであり切り無駄や施工による割増等は含まない。

11. 週休2日制工事について

- ① 本工事は、「能代市週休2日制工事実施要綱」に基づいて実施する。
なお、完全週休2日（土日）の現場閉所を行う前提で労務費を補正して積算している。
- ② 現場閉所の達成状況が完全週休2日（土日）に満たない場合、その達成状況に応じて請負代金額を変更する。